

1. 目標

数学的な見方・考え方を働かせ、数学的活動を通して、数学的に考える資質・能力を次の通り育成することを目指す。

- (1)数量や図形などについての基礎的な概念や原理・法則などを理解するとともに、事象を数学化したり、数学的に解釈したり、数学的に表現・処理したりする技能を身につけるようにする。
- (2)数学を活用して事象を論理的に考察する力、数量や図形などの性質を見だし統合的・発展的に考察する力、数学的な表現を用いて事象を簡潔・明瞭・的確に表現する力を養う。
- (3)数学的活動の楽しさや数学のよさを実感して粘り強く考え、数学を生活や学習に生かそうとする態度、問題解決の過程を振り返って評価・改善しようとする態度を養う。

2. 評価の方法

※5段階評価（5・4・3・2・1）／観点別評価（ABC）をもとに、1～5の評価を算出します。

	主体的に取り組む態度	思考・判断・表現	知識・技能
内容	・数学への意欲。発表、授業態度、話し合いの様子、提出物など。	・数や文字式、図形の性質に気づき、それを活用して考えたり、説明、表現することができる。	・数学の用語や解き方、図形の性質を理解し、使うことができるか。
評価方法	○全ての提出物 ・宿題 ・ノート ・ワーク (あかねこスリル/数学の基本ノート) ・誤答レポート ・ファイル ・自己評価カード ○授業態度	・小テスト&単元テスト ・定期テスト（100点）×3回分 （実力テストも含みます）×1回分 ・市や県の学力調査	
評価規準	<ul style="list-style-type: none"> ・A・・・十分満足（80%以上） ・B・・・おおむね満足（45%～80%未満） ・C・・・努力が必要（45%未満） 		

3. 授業計画

月\学年	1 学年	2 学年	3 学年
4月	1. 正負の数	1. 式の計算	1. 多項式
5月			
6月	2. 文字と式	2. 連立方程式	2. 平方根
7月			3. 2次方程式
9月			3. 1次関数
10月	4. 比例と反比例	4. 平行と合同	4. 関数 $y = ax^2$
11月			5. 相似な図形
12月	5. 平面図形	5. 三角形と四角形	6. 円
	6. 空間図形		
1月	7. データの分析と活用	6. 確率	7. 三平方の定理
2月		7. データの比較	8. 標本調査
3月	1年間の復習	1年間の復習	高校入試対策

4. 授業の進め方

- (1) 学習用具をきちんとそろえる。
- (2) 授業の課題を確認し、めあてを理解して授業に参加する。
- (3) 先生が説明するときは、しっかりと聞く。
- (4) 他の生徒が発言するときは、発表内容に意識を向けてしっかりと聞く。
- (5) 問題を解くときは、じっくり考えて取り組む。
- (6) ペア/グループ活動では、相手に分かるように説明し、相手の説明を理解するまで聞く。
- (7) 日々の学習に努める。
 - ・積極的に発表したり、進んで質問したりしよう。
 - ・問題文をしっかりと読んでから取り組もう。
 - ・わからなくてもすぐにあきらめず、できるところまでやってみよう。
 - ・わかったことは繰り返し復習して確実に身につけるようにしよう。

5. 授業で使うもの

- 教科書 ○授業ノート(A4) ○問題集 ○ファイル(A4) ○ものさし(定規) ○のり
○筆記用具(鉛筆かシャープペン・消しゴム・赤ペン・蛍光ペン)
※定規セット・コンパス(必要なときに準備する)
※教科書、授業ノートは必ず持ち帰る。

6. その他

(1) ノートは、下記の「ノートのまとめ方」にしたがい、丁寧にまとめる。

- ・毎回左側の新しいページからかき始める。(見開きで使用する)
- ・授業回数、めあて、学習日、授業のまとめを記入する。
- ・例題のなかで、ポイントや考え方をメモする。
- ・途中式を必ず書く
- ・= をそろえてかく
- ・訂正できるようにスペースを考えて書く。
- ・間違いは消さず、赤ペンで書き加えて、原因をメモする。
- ・分数は2行使って書く。
- ・自分や友達の考えを記入する。



$$\begin{aligned} \textcircled{1} & (a+7) - (5a-3) \\ &= (a+7) + (-5a+3) \\ &= a+7-5a+3 \\ &= a-5a+7+3 \\ &= \underline{-5a+10} \times \\ &= -4a+10 \textcircled{\text{O}} \end{aligned}$$

aの係数は0ではなく1なので、
(1-5)aで
-4aとなる。

(2) 提出物はきちんとまとめて、期限までに提出する。

内容が不十分なものや期限が過ぎたものは、減点されたり、評価の対象にならなかったりすることもあります。

(3) 週末課題について

- ・毎週金曜日の家庭学習は、「あかねこ数学スキル」を1~2ページずつやる。
(土日は、家庭学習ノートに他の教科をやりましょう。)
- ・月曜日の朝、各教室前のテーブルに提出する。(あかねこスキルと家庭学習ノートを両方提出)